



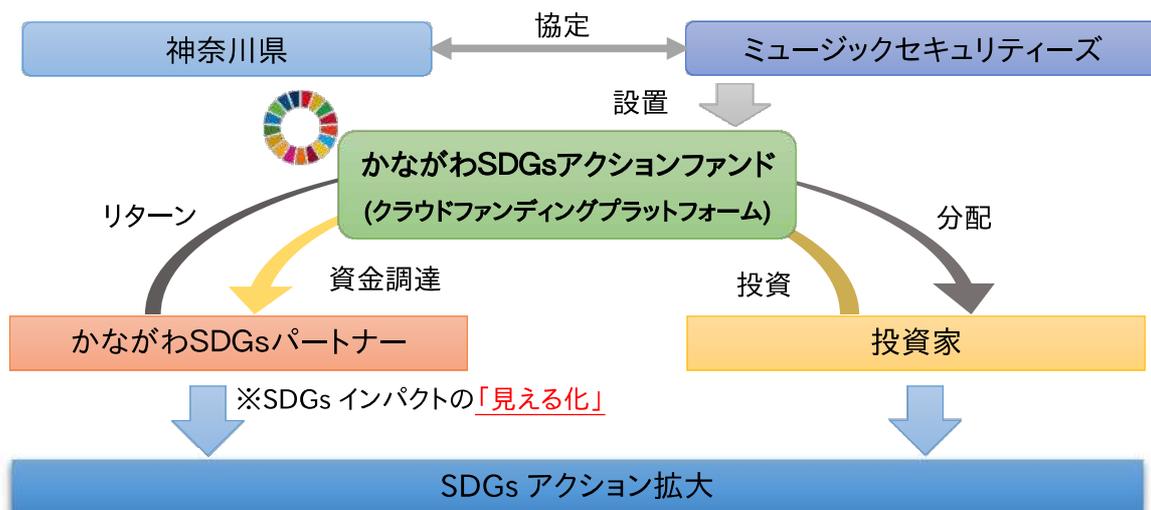
神奈川県とミュージックセキュリティーズ株式会社は「SDGs 推進協定」を締結しました

SDGs 未来都市である県は、SDGs の推進に向けて、このたび、ミュージックセキュリティーズ株式会社と「SDGs推進に係る連携と協力に関する協定」を締結しましたのでお知らせします。

このたびの連携により、「かながわ SDGs アクションファンド」(クラウドファンディングプラットフォーム)を立ち上げ、SDGs インパクトの可視化と社会的投資の促進により、SDGs アクションの拡大を図ります。

【連携内容】

「かながわ SDGs アクションファンド」の概要



- 本協定に基づき、社会的リターンと経済的リターンを目指す「かながわ SDGs アクションファンド」(クラウドファンディングを活用したインパクト投資プラットフォーム)を設置
URL <https://www.securite.jp/kanagawa>
- かながわ SDGs パートナーは、投資家から「かながわ SDGs アクションファンド」を通じて資金を調達して、SDGs アクションを拡大

(注)SDGsインパクトとは

事業が与える社会への効果・変化を、SDGsのゴール・ターゲットへの貢献もふまえて、定量的・定性的に表したもの

(添付資料)

資料1 神奈川県とミュージックセキュリティーズ株式会社とのSDGs推進に係る連携と協力に関する協定

資料2 ミュージックセキュリティーズ株式会社プレスリリース

問合せ先

神奈川県政策局SDGs推進課

課長 船山 電話 045-285-1052

企画グループ 清木 電話 045-285-0539

神奈川県とミュージックセキュリティーズ株式会社とのSDGs推進に係る連携と協力に関する協定

神奈川県（以下「甲」という。）及びミュージックセキュリティーズ株式会社（以下「乙」という。）は、国連サミットで採択された持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）の達成に向け、相互に連携して取り組むことにより、県内における地域のより一層の活性化に資するため、以下のとおり、SDGs推進に係る連携と協力に関する協定（以下「本協定」という。）を締結する。

（目的）

第1条 本協定は、甲及び乙が、SDGsの推進に向けて緊密な相互連携と協働による活動を推進し、地域のニーズに迅速かつ適切に対応し、県民サービスの向上及び地域の活性化を図ることを目的とする。

（連携事項）

第2条 甲及び乙は、前条の目的を達成するため、次に掲げる事項について連携し、協力する。

- （1）インパクト投資の推進に関すること
- （2）SDGs社会的インパクト評価の利活用促進に関すること
- （3）その他、SDGsの普及啓発及び行動促進に向けた取組に関すること

（定期協議）

第3条 甲及び乙は、前条各項に定める事項を効果的に推進するため、定期的に協議を行うものとする。また、連携事項の詳細については、甲及び乙が合意の上、決定するものとする。

（守秘義務）

第4条 甲及び乙は、本協定に基づく活動において、相手方から知り得た秘密情報について、本協定の有効期間中及び有効期間終了後を問わず、第三者に開示・漏えいしてはならない。ただし、事前に相手方の承諾を得た場合又は法令に基づき公官庁若しくは裁判所から開示を求められた場合は、この限りでない。

（本協定の見直し）

第5条 甲又は乙のいずれかが、相手方に対して本協定の内容の変更を申し出たときは、その都度協議の上、必要な変更を行うことができる。なお、当該変更は甲及び乙が署名又は記名押印した書面をもって行うものとする。

(有効期間及び更新)

第6条 本協定の有効期間は、本協定締結の日から令和3年3月31日までとする。ただし、本協定の有効期間が満了する日の30日前までに甲又は乙から相手方に対し、書面による特段の解約の申し出がないときは、本協定の有効期間は、1年間延長されるものとし、以降この例によるものとする。

2 甲又は乙は、前項の定めにかかわらず、相手方に対し、30日前までに書面をもって通知することにより、いつでも本協定を終了させることができる。

(その他)

第7条 本協定に定めのない事項又は本協定に定める事項に関し疑義等が生じた場合は、甲及び乙が協議してこれを定めるものとする。

本協定の締結を証するため、本書2通を作成し、甲及び乙は、それぞれ署名の上、各自その1通を保有するものとする。

令和2年10月12日

甲 神奈川県横浜市中区日本大通1
神奈川県知事 黒岩 祐治(自署)

乙 東京都千代田区大手町一丁目6番1号
ミュージックセキュリティーズ株式会社
代表取締役 小松 真実(自署)



令和 2 年 10 月 12 日

ミュージックセキュリティーズ株式会社

**神奈川県と「SDGs 推進に係る連携・協力に関する協定」を締結
～「かながわSDGs アクションファンド」創設します～**

本年 10 月 12 日、ミュージックセキュリティーズ株式会社（代表取締役：小松真実、東京都千代田区、以下「MS 社」）は、神奈川県（知事：黒岩 祐治、神奈川県横浜市）と、SDGs の達成に向け、相互に連携して取り組むことにより、神奈川県内における地域のより一層の活性化に資するため、「SDGs 推進に係る連携と協力に関する協定」（以下「SDGs 推進協定」）を締結しました。

また、社会的リターンと経済的リターンの両立を目指す「かながわ SDGs アクションファンド」（<https://www.securite.jp/kanagawa>）の特設サイトを創設し、神奈川県が登録する「かながわ SDGs パートナー」向けのインパクト投資を推進します。

「かながわ SDGs アクションファンド」においては、神奈川県が実施している「SDGs 社会的インパクト評価実証事業」の結果も踏まえ、かながわ SDGs パートナーが自らの取組の SDGs インパクトを可視化し、個人投資家や法人などから広く資金調達を行います。



MS 社はこれまで、30 を超える自治体と連携し、SDGs 達成に貢献するファンドの組成を推進してきましたが、この度、神奈川県と SDGs 推進協定を締結し、かながわ SDGs アクションファンドの特設サイトを創設することで、個人がインパクト投資という具体的なアクションにより SDGs に携わることができる社会的投資システムを構築し、SDGs 達成に向けた取組を加速させます。

社名	ミュージックセキュリティーズ株式会社（第二種金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 1791 号）
代表者	代表取締役 小松 真実
所在地	東京都千代田区大手町 1-6-1 大手町ビル 3 階
事業内容	1 口数万円の少額からご出資いただけるインパクト投資プラットフォーム「セキュリテ」を運営。「セキュリテ」は経済的なリターンを求めるだけではなく、創業や中小企業支援による産業振興・地域創生、インディペンデントな創作活動と研究開発、環境問題の解決、そして、震災からの復興など、それぞれの地域で抱える社会的な課題に対して、皆様からの出資を通じて解決しようとする、経済的な価値と社会的な価値の両方を追求する新しい投資の仕組み。個人の共感をベースにした新しい金融の枠組みを作り出し、世の中に新たな価値を提供することを目指し事業を展開しています。
URL	「セキュリテ」 https://www.securite.jp/ 特設サイト「かながわ SDG s アクションファンド」 https://www.securite.jp/kanagawa 「ミュージックセキュリティーズ株式会社」 https://www.musicsecurities.com/

【本件に関するお問い合わせ先】

ミュージックセキュリティーズ株式会社 広報チーム

TEL：03-5948-7301

E-mail：mspr@musicsecurities.com